

化学物質安全性(ハザード)評価シート(要約版)

整理番号	2000 - 39	官報公示 整理番号	4 - 218(化審法) 1 - 31(化学物質管理促進法)	CAS 番号	4162 - 45 - 2
名 称	2, 2'-{イソプロピリデンビス [(2, 6-ジブromo-4, 1-フェニレン) オキシ]}ジエタノール 別名 : BA-50、 BA-50P		構 造 式		
分子式	C ₁₉ H ₂₀ Br ₄ O ₄		分子量	631.98	
市場で流通している商品(代表例) ¹⁾ 純 度 : 99%以上 不純物 : 不明 添加剤または安定剤 : 無添加					
物理・化学的性状データ 外 観 : 灰白色固体 ²⁾ 融 点 : 107 ³⁾ 沸 点 : 文献なし 引 火 点 : 文献なし 発 火 点 : 文献なし 爆発限界 : 文献なし 比 重 : d ₄ ²⁰ 1.80 ⁴⁾ 蒸気密度 : 文献なし 蒸 気 圧 : 1.291 × 10 ⁻¹⁴ Pa (0.968 × 10 ⁻¹⁶ mmHg) (25 ³⁾) 分配係数 : log Pow ; 5.99(計算値) ⁵⁾ 加水分解性 : 文献なし 解離定数 : 文献なし スペクトル : 主要マススペクトルフラグメント 文献なし 吸脱着性 : 文献なし 粒度分布 : 文献なし 溶 解 性 : 本物質/水 ; 0.16 mg/L(25 ³⁾) クロロホルムなどの有機溶媒に可溶 ⁶⁾ 換算係数 : 該当せず					

総合評価

1) 危険有害性の要約

有害性を判断するデータは少ないが、急性毒性試験、反復投与毒性試験で強い毒性作用はみられていない。また、実験動物において刺激性も認められていない。

本物質は環境中に放出された場合、大気中ではOHラジカルの反応が関与しており、半減期は1日以内と計算される。水圏での生分解性データはないが、濃縮性は低い。水圏環境生物に対する急性毒性は強い。

2) 指摘事項

- (1) 化学物質管理促進法の第一種指定化学物質に指定されており、排出量の管理が必要である。

参考資料

- 1) (社)日本化学工業協会調査資料(2001).
- 2) Hazardous Substances Data Bank(HSDB), U.S. National Library of Medicine(1998).
- 3) Environmental Science,U.S., Syracuse Research Corporation(SRC).
- 4) IPCS, Environmental Health Criteria, **172**(1996).
- 5) 分配係数計算用プログラム“C Log P”, アダムネット(株).
- 6) 通産省化学品安全課監修, 化学品検査協会編, 化審法の既存化学物質安全性点検データ集, 日本化学物質安全・情報センター(1992).